

「ポスト北九州市農林水産業振興計画」の策定について

1 概要

現在本市では、「北九州市農林水産業振興計画」に基づき農林水産業の振興を進めている。この計画は、平成27年度で終了するので、平成28年度以降の計画として「ポスト農林水産業振興計画」を策定するもの。

2 現行計画について

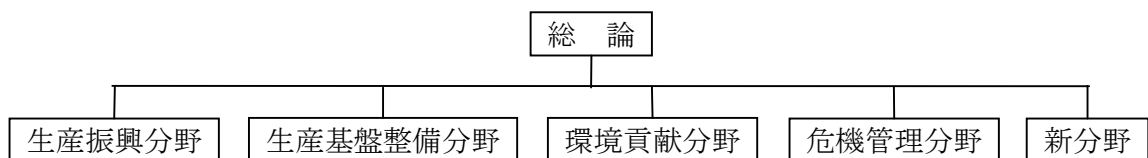
現行計画は、「元気発進！北九州」プランを実現するための分野別計画に位置づけられており、平成23年度から平成27年度までの5ヶ年計画となっている。

3 ポスト計画の策定について

今回の計画は、平成28年度から32年度までの5ヶ年計画とし、国の動向や本市農林水産業の現状、本市の新成長戦略等を踏まえ、現行計画の基本施策や主要指標等を見直すものである。

(1) 「策定プロジェクトチーム」による策定

局内の中堅職員を中心とした「策定プロジェクトチーム」を編成し、分野別に局内を横断して策定作業を行う。



(2) 「外部アドバイザー」の活用

現計画は、学識経験者、生産者、消費者や流通業者等からなる「明日の農林水産業を考える懇話会（平成19、20年度実施）」委員からの本市農林水産業に対する意見をベースに策定した。

今回の計画策定においては、策定委員会等は置かず、「外部アドバイザー」として、学識経験者や専門家、生産者、消費者などから意見聴取を行い策定作業の参考にする。

4 スケジュール（案）

平成27年7月～	計画骨子を作成
平成27年12月	計画案の議会説明
平成28年1月	パブコメ
平成28年3月	計画等の議会報告、公表

「北九州市農林水産業振興計画」の主要事業の進捗状況

No.	施策の内容	指標	目標 (H27 年度)	実績 (H26 年度末)	進捗 状況
1	優良農地の確保	利用権設定面積	300 ha	352.5 ha	◎
2	土地・生産基盤の整備 と維持管理	農用地区域内のほ場整備 面積	388.1 ha	381.7 ha	○
3	経営感覚に優れた生産 者の育成	目標所得を達成した認定 農業者の割合	20.0 %	10.4 %	×
4	多様な担い手の育成	新規参入者(新規就農、 企業参入等)の数	20 件	19 件	○
5	マーケティング機能強化の 支援	新たなビジネスモデルの 創出数	5 件	6 件	◎
6	ブランド化の推進	認定ブランドの創出数	10 品目	6 品目	△
7	地産地消の推進	学校給食用青果での 市内産品数の割合	45 %	41.5 %	○
8	多面的機能を維持・発 掘するための環境整備	放置竹林整備面積	103 ha	28.8 ha	×
9	環境に配慮した技術の 検証と普及促進	環境保全型農業直接支 援対策の参加面積	80 ha	69.2 ha	○
10	都市と農村との協働	地産地消サポーター数	1,200 人	約 15.7 万人	◎
11	里海づくり推進事業	藻場造成面積	81,273 m ²	73,102 m ²	○
12	里海づくり推進事業	種苗(稚魚)の放流	1,000 万匹	836 万匹	○

【◎:達成済、○:達成見込み、△:達成に努力が必要、×:未達成見込み】

※目標未達成見込みの理由

3) 目標所得を達成した認定農業者の割合

農業資材費(種子、肥料、農薬、燃料、出荷容器等)の上昇に対し、販売価格が低迷しているため、目標所得の達成が難しくなっている。

8) 放置竹林整備面積

生産竹林への転換は順調であったが、伐採した竹をパルプ材として利用することを前提にした福岡県モデル事業が採算に合わず目標の達成が難しくなっている。

ポスト 北九州市農林水産業振興計画策定イメージ

